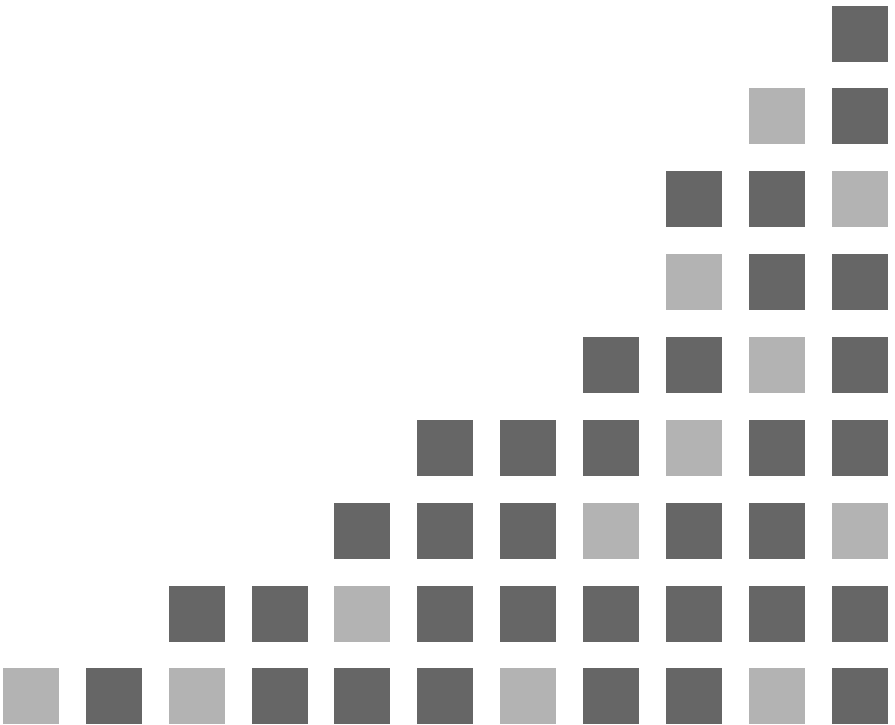


Panasonic®

HD-SDI 入出力/SD-SDI 出力ボード

取扱説明書

品番 AJ-YA120



目次

ご注意	2
対応モデル	2
特長	2
AJ-HD1200 への取り付け	3
リファレンス信号について	7
リファレンスの周波数について	8
保証とアフターサービス	9
定 格	10

ご注意

- 本製品をぬれた手で触れないでください。
- 本製品を落したり、強い衝撃を加えないでください。
- 本製品を改造しないでください。故障を起こす原因となります。

AJ-YA120 は、デジタル VTR : AJ-HD1200 専用の HD-SDI 入出力 / SD-SDI 出力ボードです。

AJ-HD1200 以外の機器には使用できません。

AJ-HD1200 への取り付けは、お買い上げの販売店にご相談ください。

対応モデル

デジタル VTR : AJ-HD1200

特 長

AJ-YA120 は、AJ-HD1200 専用の HD-SDI 入出力 / SD-SDI 出力ボードです。

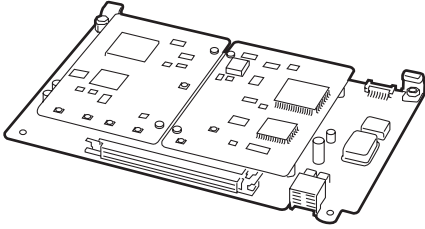
AJ-YA120 を AJ-HD1200 に装着することにより、HD デジタル信号の入出力、および SD デジタル信号出力が可能になります。

また、HD へのアップコンバーター機能、ラインコンバーター機能 (1080i ↔ 720p) も可能になります。

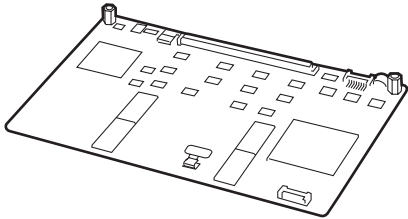
REF 入力に HD3 値 SYNC、またはブラックバーストを接続することにより、外部に GEN ロックできます。

同梱品

以下のものが同梱されているか、ご確認ください。

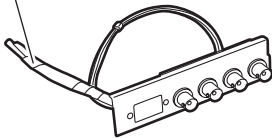


SDI 基板

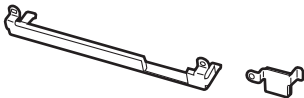


UDC 基板

コネクタ保護カバー



BNC 端子板



基板押さえ金具①、②
(SDI 基板に仮止めされています)

保証書

取扱説明書 (本書)

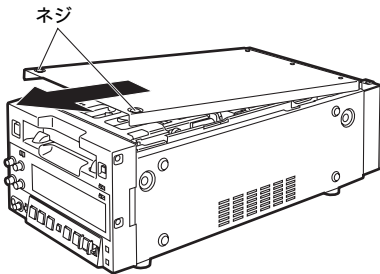
AJ-HD1200 への取り付け

HD-SDI 入出力/SD-SDI 出力ボードの取り付けは、販売店にご相談ください。

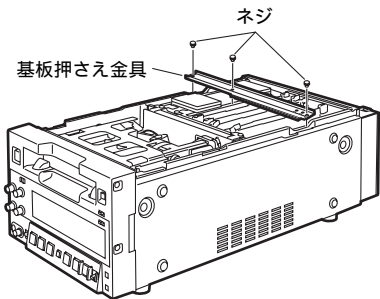
本製品を使用するには、AJ-HD1200 への取り付けが必要です。次の手順で取り付けてください。

1 電源コードを AJ-HD1200 より抜いてください。

2 AJ-HD1200 天面のネジ 2 本を外し、トップパネルを前面パネル側にスライドさせて外します。

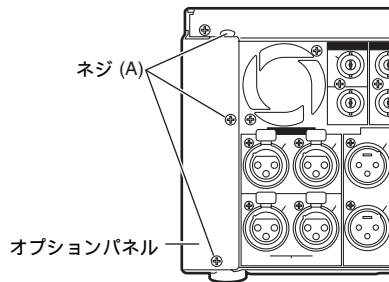


3 ネジ 3 本を外し、基板押さえ金具を外します。



< オプション AJ-YAD120 を装着していない場合 >

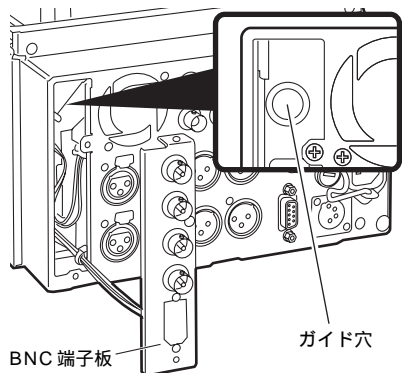
4 後面パネルのネジ (A) 3 本を取り外して、オプションパネルを取り外します。



5 AJ-YA120 に付属の BNC 端子板を用意します。

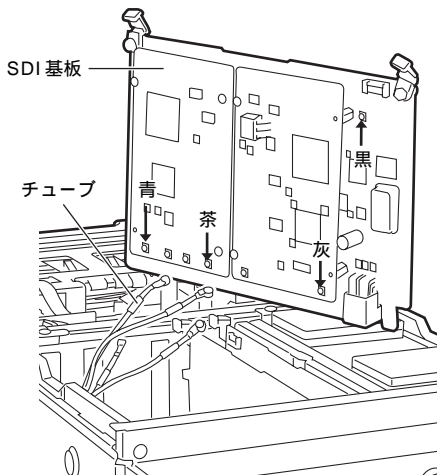
保護カバーを付けたまま 4 本のケーブルを AJ-HD1200 の後面パネル内側上部のガイド穴から差し込み、奥まで通します。

BNC 端子板をネジ (A) 3 本で止めます。

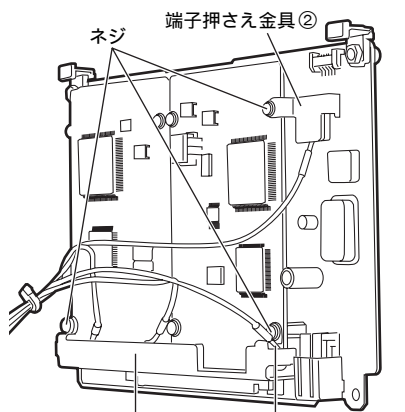


AJ-HD1200 への取り付け

- 6 ケーブル先端のコネクタ保護カバーと端子押さえ金具①、②を外してから、SDI 基板のコネクタに 4 本のケーブルを接続します。接続する位置は、下図および対応するケーブルのチューブの色を参照してください。

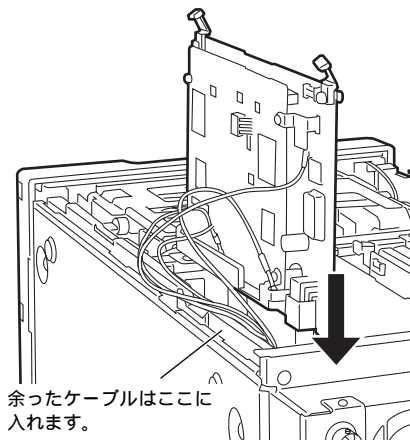


- 7 付属の端子押さえ金具①、②を、仮止めしていたネジを使って取り付けます。

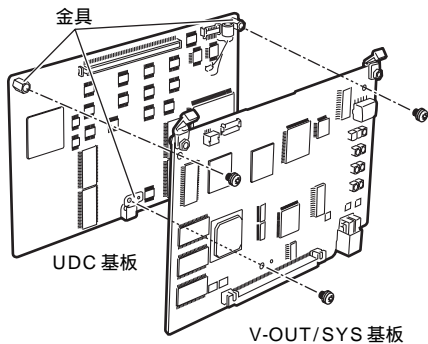


端子押さえ金具① 灰色のチューブ付きコネクタはここから出す。

- 8 ⑤のラベルの付いた基板 (SDI 基板) を AJ-HD1200 に挿入します。挿入するにはケーブルがコネクタにカミ込まないようにご注意ください。

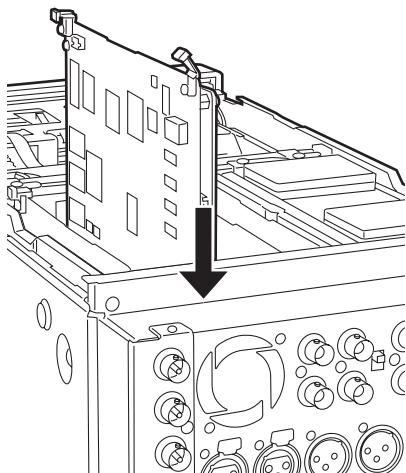


- 9 AJ-HD1200 から④のラベルの付いた基板 (V-OUT/SYS 基板) を引きだします。下図を参照して、金具に仮止めされたネジを使って UDC 基板を取り付けます。

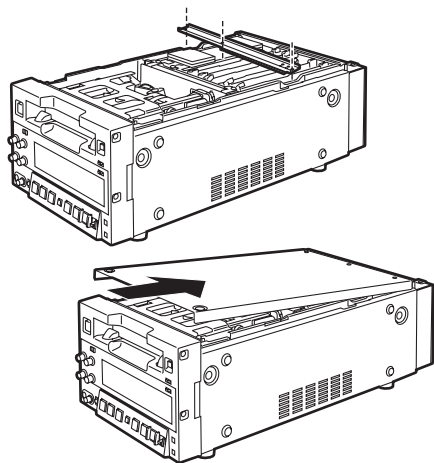


AJ-HD1200 への取り付け

10 ④のラベルの付いた基板 (V-OUT/SYS 基板) を元の位置に挿入してください。

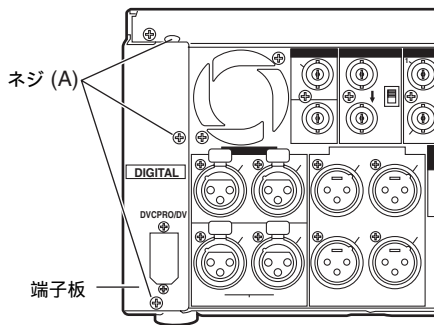


11 基板押さえ金具を取り付け、トップパネルを取り付けます。(必ず、ネジで確実に取り付けてください)

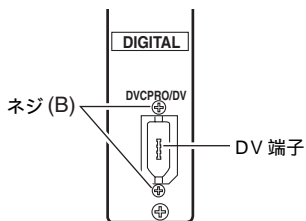


<オプション AJ-YAD120 を装着している場合>

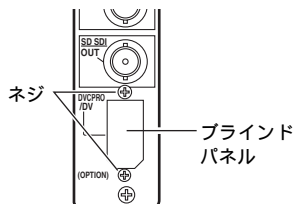
4 ①後面パネルのネジ (A) 3 本を取り外し、端子板を取り外します。



② 取り外した端子板からネジ (B) 2 本を取り外して DV 端子を取り外します。

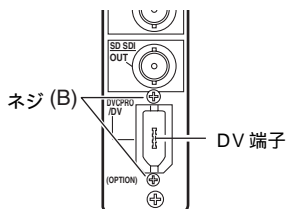


③ AJ-YA120 に付属の BNC 端子板からネジ 2 本を取り外し、ブラインドパネルを取り外します。

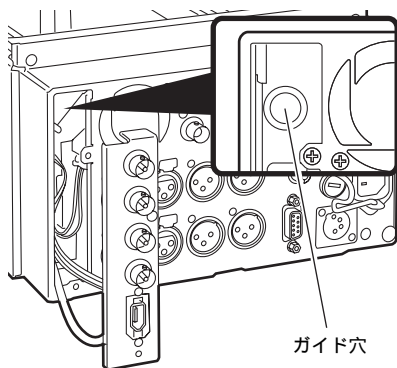


AJ-HD1200 への取り付け

- ④③のBNC端子板に②のDV端子のコネクタをネジ(B)2本で取り付けてください。

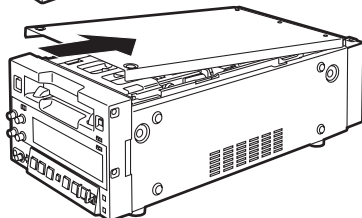
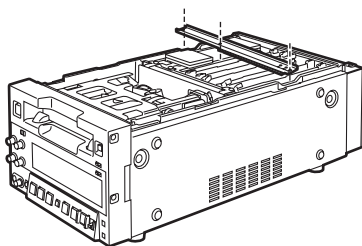


- 5 保護カバーを付けたまま4本のケーブルをAJ-HD1200の後面パネル内側上部のガイド穴から差し込み、奥まで通します。
BNC端子板をネジ3本(A)で止めます。



- 6~10 は<オプションAJ-YAD120を装着していない場合>と同様です。

- 11 基板押さえ金具を取り付け、トップパネルを取り付けます。(必ず、ネジで確実に取り付けてください)



<ノート>

AJ-YA120を脱着したあとは、必ずAJ-HD1200のセットアップメニューを工場出荷値に戻し、ユーザーデフォルトを設定し直してください。AJ-HD1200の取扱説明書を参照し、下記項目を実行してください。

- セットアップ(初期設定)
工場出荷時の設定値への戻し方
ユーザーデフォルトの設定方法

リファレンス信号について

再生時、ビデオ出力のリファレンスは以下ようになります。

59.94 Hz/60 Hz、50 Hz モード時

入力信号の有無		メニュー No.031*1			
REF_IN	INPUT	AUTO	HD_REF	SD_REF	INPUT
HD_REF_IN	有	HD_REF_IN	HD_REF_IN	Internal SD	INPUT
	無	HD_REF_IN	HD_REF_IN	Internal SD	Internal HD
SD_REF_IN	有	SD_REF_IN	Internal HD	SD_REF_IN	INPUT
	無	SD_REF_IN	Internal HD	SD_REF_IN	Internal SD
無	無	Internal HD	Internal HD	Internal SD	Internal HD

23.94 Hz/24 Hz モード時

入力信号の有無	
REF_IN	
HD_REF_IN	HD_REF_IN
無	Internal HD

Internal HD: HD 再生の基準、74MHzCLK が FreeRun で動作します。

Internal SD: SD 再生の基準、4fsCLK が FreeRun で動作します。

< ノート >

SD HD のアップコンバーター、および HD HD のラインコンバーターの際、HD_REF_IN で動作させるためには、HD 出力フォーマットに応じた HD3 値 SYNC を入力してください。

また、INPUT で動作させるためには、HD 出力フォーマットと SYSTEM フォーマットを同じフォーマットにしてください。

*1 : AJ-HD1200 のメニューで、ビデオ出力のリファレンスを選択する「OUT REF」項目。くわしくは AJ-HD1200 の取扱説明書をご覧ください。

リファレンスの周波数について

再生時、ビデオ出力のリファレンスの周波数は以下ようになります。

59.94Hz/60Hz 動作仕様

入力信号の有無		メニュー No.031*1			
REF_IN	INPUT	AUTO	HD_REF	SD_REF	INPUT
HD_REF_IN	有	HD_REF_INの周波数に従う。	HD_REF_INの周波数に従う。	59.94Hz	INPUTの周波数に従う。
	無	HD_REF_INの周波数に従う。	HD_REF_INの周波数に従う。	59.94Hz	メニューNO.030*2の周波数に従う。
SD_REF_IN	有	59.94Hz	メニューNO.030*2の周波数に従う。	59.94Hz	INPUTの周波数に従う。
	無	59.94Hz	メニューNO.030*2の周波数に従う。	59.94Hz	メニューNO.030*2の周波数に従う。
無	無	メニューNO.030*2の周波数に従う。	メニューNO.030*2の周波数に従う。	59.94Hz	メニューNO.030*2の周波数に従う。

< ノート >

- SD テープ再生時に 60Hz モードで動作させることはできません。
- HD SDI 出力が 60Hz/24Hz で出力されているときは、SD SDI は NO SYNC、アナログコンポジットは白/黒モード（パーストオフ）で出力されます。
- REF 入力に対して、HD SDI 出力、SD SDI 出力、アナログコンポジット出力、アナログコンポーネント出力、Audio 出力、および TC 出力はすべて同位相で出力しています。

なお、AJ-HD1200 のメニュー No.26 「HD SYS H ADV」で 90H を選択すると、HD 出力は SD 出力より 90H（720p 時は 120H）ADVANCE して（位相を進めて）出力します。

Audio 出力および TC 出力は HD 出力と同位相で出力します。

なお、SD REF 入力時は REF 入力と SD 出力が同位相になり、HD REF 入力時は REF 入力と HD 出力が同位相になります。

*1 : 8 ページ参照。

*2 : AJ-HD1200 のメニューで、FLD 周波数を設定する「HD FREQUENCY」項目。くわしくは AJ-HD1200 の取扱説明書をご覧ください。

保証とアフターサービス

故障・修理・お取扱い・メンテナンス
などのご相談は、まず、
お買い上げの販売店
へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。
内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず
お確かめの上、お買い上げの販売店からお
受け取りください。

内容をよくお読みいただいた上、大切に保
存してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、
保証書記載内容に基づき、「無料修理」さ
せていただきます。

保証期間：

お買い上げ日から本体 1 年間

補修用性能部品

当社では、オプションボードの補修用性能
部品を、製造打ち切り後、8 年間保有して
います。

補修用性能部品とは、その製品の機能
を維持するために必要な部品です。

定期メンテナンス（保守・点検）

定期メンテナンス（保守・点検）は、お客
様が安心して機器をご使用いただくため
に、定期的に必要なメンテナンスを行い、
機器の機能を常に良好な状態に維持するた
めのものです。

部品の劣化、ゴミ、ホコリの付着などによ
る突発的な故障、トラブルを未然に防ぐと
ともに、安定した機能、性能を維持するた
めに、定期メンテナンスのご契約を推奨し
たします。

なお、メンテナンス実施の周期、費用につ
きましては、機器のご使用状況、時間、環
境などにより変化します。

定期メンテナンス（有料）についての詳し
い内容は、お買い上げの販売店にご相談く
ださい。

修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認の上、お買い上
げの販売店までご連絡ください。

保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させてい
ただきます。詳しくは、保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場
合は、ご希望により有料で修理させていた
だきます。

ご連絡いただきたい内容

品名	HD-SDI 入出力/SD-SDI 出力ボード
品番	AJ-YA120
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

定 格

■ HD-SDI 入出力/SD-SDI 出力ボード

外形寸法 (幅×高さ×奥行)・質量:

SDI 端子板 : 30 × 112 × 26 mm 80g

SDI 基板 : 165 × 114 × 21 mm 180g

UDC 基板 : 160 × 101 × 17 mm 100g

■ ビデオ

量子化:

入力 10 bit (記録 8 bit)

HD 映像入力:

BNC × 1、SMPTE292M/296M 規格に準拠

HD 映像出力:

BNC × 2、SMPTE292M/296M 規格に準拠

SD 映像出力:

BNC × 1、SMPTE259M-C/ITU-R BT.656-4A 規格に準拠

リファレンス入力:

BNC × 2 (ループスルー × 1)、75 終端 ON/OFF 切り替え
ブラックバースト/HD 3 値 SYNC 自動切り替え

フォーマット変換:

1080i/720P、59.94Hz ↔ 480i、59.94Hz

1080i、50Hz ↔ 576i、50Hz

1080i、59.94Hz/60Hz ↔ 720P、59.94Hz/60Hz

720P、59.94Hz/60Hz → 1080i、23.97psf/24psf

480P、59.94Hz → 1080i/720P、59.94Hz

480P、59.94Hz → 480i、59.94Hz

■ オーディオ

HD 音声入力:

BNC × 1、SMPTE299M 規格に準拠

HD 音声出力:

BNC × 2、SMPTE299M 規格に準拠

SD 音声出力:

BNC × 1、SMPTE259M-C/272M-A/ITU-R BT.656-4A 規格に準拠

松下電器産業株式会社 システム事業グループ

☎ 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 ☎ (06) 6901 - 1161